

やまぐち

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839(22)4111 ●編集/総務部広報課 ●印刷/森重印刷株



公害のないやさしいまちをアピール

山口市は四季折々の豊かな自然が美しい都市と言われます。

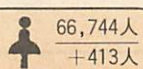
この大切な自然を守り、快適な暮らしをいつまでも維持し続けていくことを願い、市ではこのたび電気自動車を導入しました。車体は青やピンクなどのパステルカラーで澄みきった空や花々を描き、地球環境に対するやさしさを表現しました。公害パトロールや各種イベントに参加し、窒素酸化物による大気汚染や環境問題について広く呼びかけていきます。

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやり みんなですずめる 交通安全

交通事故状況 《12月》

- 発生件数 47 (累計648/前年比-101)
- 死亡者 1 (累計11/前年比-2)
- 負傷者 55 (累計769/前年比-81)

再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です



(上段は、平成4年1月1日現在、下段は昨年1月1日との比較)

12月定例会
市議

下水道使用料の改定等
41議案を可決、承認される

平成3年第7回市議会(定例会)は、12月17日、全日程を終えました。

上程した議案は、41件(内議員提出議案11件)、いずれも可決、承認されました。

可決された主な議案は、一般会計補正予算や下水道条例の一部改正のほか、主なものは次のとおりです。

予算

一般会計補正予算

2億4千4百余万元を追加

一般会計予算の歳入、歳出にそれぞれ2億4千4百80余万元を追加計上して、予算総額を3百21億8千3百80余万元としました。

歳出の主なものは次のとおりです。

〔総務費〕

出張所費に80万円、自治会集会所建設事業補助金2百50万円を追加

〔民生費〕

寿泉荘及び福寿園の施設整備工事費6百60余万元、児童手当に1千10余万元、乳幼児医療費7百50余万元、母子家庭医療費に百30余万元を追加

〔農林水産業費〕

吉山地区農協合併研究推進協議会補助百90余万元を追加

〔商工費〕

観光パンフレット作成費等に4百50万円を追加

〔土木費〕

国道435号線(吉敷・中



市の重点施策として下水道事業を推進していますが、維持管理費等の増大で、応益負担の原則により使用料が改定されます。

尾)及び周防大橋しゅん工式負担金6百50余万元、下水道事業特別会計繰出金8千7百余万元、住宅管理費に1千3百万円を追加

〔消防費〕

災害復旧に伴う山口・小郡消防組合の負担金5百余万元を追加

〔教育費〕

今八幡宮(国指定重要文化財)保存修理補助に2百30余万元、第20回全日本実業団ハーフマラソン大会補助に50万円を追加

〔災害復旧費〕

耕地災害復旧費として9百30余万元を追加

法律の一部改正により職員

の給与に関する条例の一部改正に伴う人件費の追加及びこれに伴う老人保健特別会計繰出金と給与改定に伴う山口・小郡消防組合負担金として8千5百50余万元を追加

条例

■山口市印鑑条例の一部を改正する条例

未成年者(15歳~20歳)の印鑑登録に必要であった同意書の廃止及び発行事務が電算

化され、迅速になりました。
■山口市土地開発基金条例の一部を改正する条例
交付税措置により基金の額を4億5千万円増額して、8億5千万円としました。

■山口市営住宅条例の一部を改正する条例
市に返還された旧矢原警察

住宅を住宅法に基づかない第3種市営住宅として、入居制限等を緩和、広く市民に利用できるよう改正されました。

■山口市下水道条例の一部を改正する条例
市の重点施策の一つとして

進められている下水道事業は、公債費を含めた維持管理費の増大により、下水道財政は、収支不均衡の状態になっています。収支不足額を一般会計で補てんすることは、応益負担の原則を損なうとともに他の行政経費を圧迫することから、施設の適正な維持管理を行うための使用料の改定と、水道料金と下水道使用料の収納一元化(同時収納等)による納期を改正したものです。

使用料の平均改定率は、19.6%で、標準家庭の一か月平均使用水量22立方メートルの使用料2千10円が4百円の引き上げとなります。

■山口市営旅客自動車運送事業の運賃等に関する条例の一部を改正する条例
国の福祉施策の一環として、

精神薄弱者の自立と社会参加の促進を図るため、運賃割引制度が導入されることになり、市営バスにこの制度を適用するものです。

事件議決

■契約について
物件 教育用パーソナルコンピュータ

取得金額 2千8百84万円
取得先 山口視聴覚機器
中学校に設置される、教育用パーソナルコンピュータは、今年度は宮野、白石、鴻南中学校に設置され、平成5年度までに全中学校に設置の予定です。

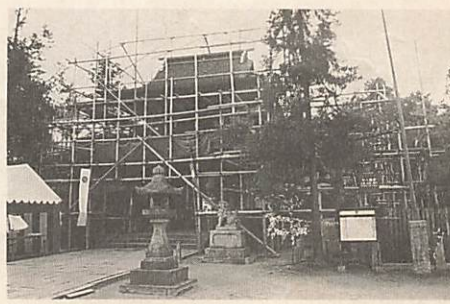
情報化時代に適応した人材育成の一環として、コンピュータの操作等の実践的な学習活動で基本的な機能等について理解を深め、情報を適切に処理することによって日常生活等に活用できる能力を養うことが目標です。

■財産の処分について
一般国道435号線の吉敷地内の道路改良工事による、市有林の一部を建設省に売り渡すものです。

■地目及び地積
山林・5万1千1百14平方メートル
売払金額 2千7百33余万元
(立木を含む)

■教育委員会の委員に、木村巨氏
教育委員会の委員に木村巨(67・名田島・元小学校長)氏

35年ぶりに、薄板を重ねた「コケラ葺」で今八幡宮の本殿屋根の修理が行われます。



を選任することについて、市議会の同意を得ました。

■山口市等公平委員会委員に
杉山義正氏
山口市等公平委員会委員に杉山義正(71・吉敷)氏を選任することについて、市議会の同意を得ました。

■固定資産評価審査委員を選任
任期満了に伴う固定資産評価審査委員会の委員の選任について、次の委員を選任することについて、市議会の同意を得ました。

- ▽柴崎榮治(72・小鯖)
- ▽増野 厚(63・大内)
- ▽小田博三(72・白石)
- ▽中原 泉(67・吉敷)
- ▽中村忠久(72・大歳)
- ▽矢儀良三(65・嘉川)
- ▽岩本芳彦(70・佐山)

山口にふさわしい景観のまちづくりを



〈山口市都市景観形成推進協議会委員〉

会長・中西弘(市都市計画審議会会長) 原田良一(市議会建設委員長)
内田伸(市歴史民俗資料館長) 福田東亜(山口芸術短期大学教授)
川浪浩(県工業技術センターデザイン部長) 荒瀬保夫(山口商工会議
所専務理事) 杉山保登(県建築士会相談役) 砂川敏男(市建築協会
長) 赤井哲春(市造園組合長) 杉山茂一(市自治会連合会長) 石山
緑(市建設振興会長) 伊藤龍彦(山口土木建築事務所長) 森山博之
(日本電信電話(株)山口支店長) 坪郷芳一(中国電力(株)山口営業所長)

都市景観形成推進協議会が発足

3月までに基本計画を策定

山口市の持つ緑豊かな美しい自然と歴史的、文化的遺産に恵まれた山口にふさわしい個性あるまちづくりを進めるため、昭和63年3月に制定された都市景観条例の都市景観形成基本計画を決める「市都市景観形成推進協議会(会長、中西弘・市都市計画審議会会長)」が発足し、12月25日、初会合が開かれました。

都市の文化度を示す指標

協議会の初会合は、14人の委員が出席して、佐内市長が「都市景観は、歴史、文化、伝統と都市の個性、市民文化の都市環境を表わす。都市の文化度を示す指標として、山口にふさわしい景観の優れたまちづくりを進めたい」とあい

さつして、会長に中西弘・市都市計画審議会会長を互選し景観形成目標や景観づくりの方向についての基本計画案が説明されました。

基本計画案は、都市景観の現況を、自然的、歴史的、社会的、市民生活からの景観を構成する要素として、都市構造の関わるもの、山口らしさ、山口の顔、都市の活力を表出するもの、文化と憩いの拠点を表出するものを視点として位置づけています。

6つの大景観域を設定

市内全域を山地地域、平坦地域、臨海地域に分け、さらに平坦地域の中を旧市街地、新市街地、田園地域に分けて、大景観域を①山地景観域(市内は、盆地として発達、山々の眺めは安らぎと安心感を育む)②中心市街地景観域(最も都市的な地域であるが人口の流出が見られ環境改善が求められる、大きくゾーニングすると、大殿を中心とする

歴史ゾーン、湯田温泉の温泉街ゾーン、業務、文化施設の白石地区に分けられる)③新市街地景観域(宅地化による大規模開発と幹線道路沿いにスプロール化した施設分布により、田園景観との不均衡の現況がある。平川地区は、榎野川を中心に山口大学、維新公園等、自然、文化、歴史的資源に恵まれ、新市街地が形成されつつある)④北部田園景観域(農業振興のため圃場整備が行われ、山間の田園景観の形成が望まれる)⑤南部田園景観域(商工業団地が形成されつつあり、都市基盤整備と榎野川を中心に田園景観を保つべき地域である)⑥海浜景観域(岩屋半島を中心

省エネ制御用機器メーカー「ミヤワキ」と関連会社が進出

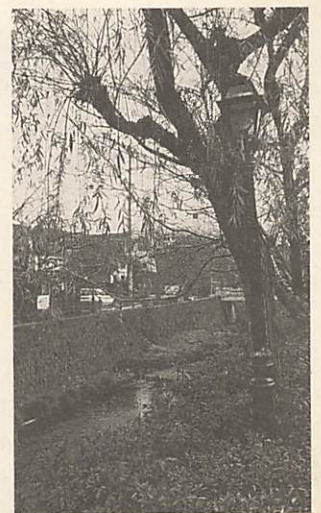
株式会社 ミヤワキ 株式会社 ユニスン 進出協定調印式



進出協定調印式(12月18日)

蒸気を利用した省エネ制御用機器メーカー「ミヤワキ」(本社 大阪市淀川区・神戸(本社長) 同社全額出資会社「ユニスン」(同)が山口テクノパークに進出が決まり、12月18日、市役所で進出協定の調印式が行われました。調印式には、神戸社長と佐内市長が出席して、加藤政男県商工労働部理事の立合で調印書を交わしました。

ミヤワキは、資本金2千5百万円、従業員百95人でスチームトラップ、減圧弁などを生産しています。ユニスはミヤワキの研究開発部門を独立させた会社で、応用機器の開発、新素材などの研究開発を行っています。山口工場は、2万3千平方メートルの敷地に10億1千万円を投資して、建物面積1万平方メートル、3次元形状計測装置などを生産とユニスンが機器類等の研究開発を行っています。ミヤワキは平成6年4月操業予定で、従業員は当初15人、最終的には80人、年産24億円を見込まれています。



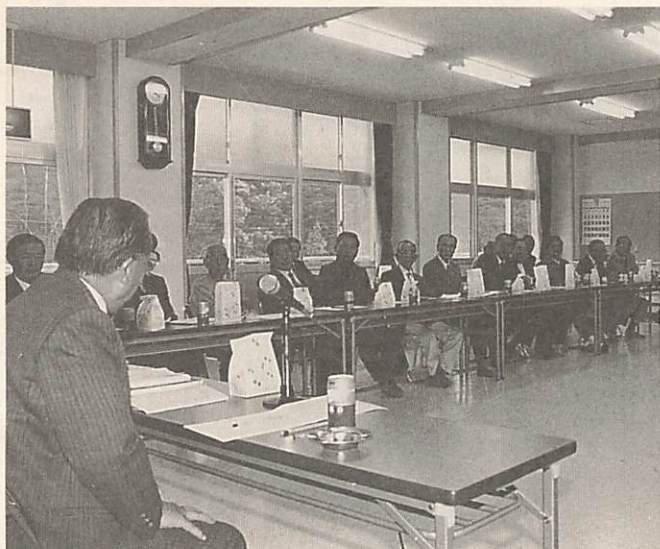
630余年の町の歴史を秘める一の坂川。春は桜、夏のゲンジボタルと山口らしさを色濃く残しています。

目標としています。協議会は、本年度末までに2回開いて修正を加え基本計画を策定します。

景観形成モデル地区を選定

基本計画策定後、山口らしさ、市の機能を補完、強化する地区等、景観形成のモデルとなる重点地区の選定を秋ごろまでに決定する予定です。

話して、聞いて地域づくりを 16地区で「市長を囲む会」



昨年7月から11月までに開いた「市長を囲む会」。限られた時間ではありましたが熱の込められた会話が展開されました。

「市長を囲む会」には、市政協力員や地区社会福祉協議

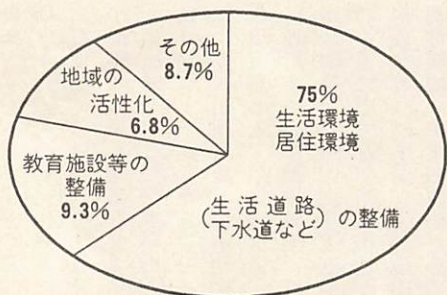
会、婦人会等の社会教育関係団体など各地域でいろいろな場

地域への思い

まずは身近な環境整備

市民とのふれあいのなかで、市政の概況を知ってもらおうとともに、市民より市政に対する意見や提言を聞いて、21世紀へのまちづくりを生かしていこうと、「市長を囲む会」を昨年7月から11月にかけて、市内16地区で実施しました。

この会は、地元主導が進められ会の冒頭、開催地の概況が話されました。引き続き、佐内市長が市政の概況を説明し、ザックバラんな意見を遠慮なく話して欲しいとの呼びかけにより、協議に入りました。参加者から地域の生活に密着した道路、下水道や教育施設の整備計画、さらに市の財政など、市政の幅広い分野にわたって活発な意見が出されました。各地区から出された意見等を集約してみると次のとおりです。



で活躍している人が集まって、それぞれの地域で生活に密着したいろいろな意見、質問さらに、市の将来を展望した意見も出され、市長がそれぞれに答えていきました。各地区とも2時間という限られた時間でしたが、全体で

約60の意見、質問等が出ました。なかでも、市政推進の長期計画である「第四次山口市総合計画」のはしらでもある「躍動感あふれる中核都市づくり」「にぎわいのあるまちづくり」「あかるくしあわせなまちづくり」に関連した意見が多く、より良い地域づくり、県都山口の発展への関心の高さがうかがえました。

16地区で出された意見等を要約してみると、別表のとおりで、市民の生活道路の整備や生活排水対策として公共下水道の整備計画や農業用水路整備など、市民生活に密着した生活環境や、居住環境に関する意見等が全地区で20件と最も多く全体の7割強を占めました。

二重環状線(ダブル・ループ)構想図



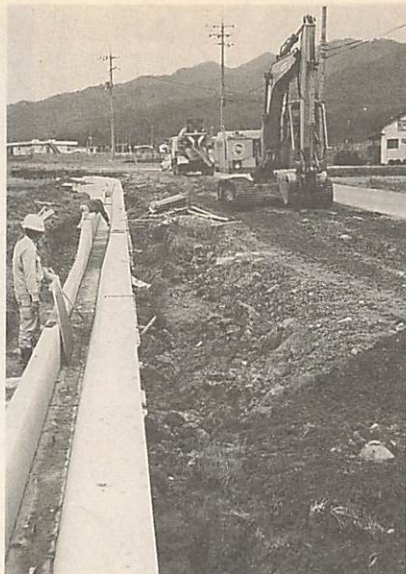
山口市は地理的に南北に長く、間には山があることから、将来、南北地域を連結する二重環状線(ダブルループ構想)を考えています。

日常生活に密着した 生活基盤の整備

生活道の整備

16地区で最も多かったのが

生活環境や居住環境に関する
ことですが、そのなかでも、
市道や県・国道に関して、舗
装、拡幅を始め、交通渋滞の



道路の拡幅が行われる市道中恋路上矢田線

緩和など、道路の整備に関する
ことが全地区で39件でまし
た。

特に陶、鑄銭司地区では、
2号国道の拡幅について強い
要望がありました。現在、
拡幅について、早期実現を国
に要望しているところだ。

生活道としての市道は
平成3年4月現在、8百
38路線で、実延長は6百
2・577kmで、整備状
況は、舗装率92・4%、
改良率は52・4%です。
現在の計画は、平成6
年度末までに舗装率95・
0%、改良率55・0%を
目標に工事を進めていき
ます。

下水道の整備

また、こうした道路整備の
要望に合わせて、道路周辺の
開発についても、風俗が乱れ
ることのないよう、環境整備
にも十分配慮してほしいとの
要望もありました。

下水道の整備状況について、
一部の地区を除き大体公共下
水道の敷設工事が終わっている
大殿、白石、湯田地区と、南
部地域の一部を除いた9地区
で12件ありました。いずれも、
自然環境保護のための下水道
に関する関心が高いことがう
かがわれました。

特に、現在下水道敷設工事
が行われている宮野、大歳の
周辺地区で7件と関心が高く
なっていました。

平成3年11月末現在の下水
道普及状況は、次表の通りで
す。

人口(a) (平成2年度国調)	129,467人
処理区域内人口(b)	28,620人
水洗化人口(c)	25,661人
普及率(b/a)	22.1%
水洗化率(c/b)	89.7%
公共下水道認可区域(d)	1,375Ha
処理面積(e)	552Ha
処理面積整備率(c/d)	40.1%

教育施設等の 整備、充実

学校などの教育施設等の整
備については、幼稚園、小・
中学校や公民館施設の老朽化
や地域の人口増などにより、

平成4年度には、朝倉、赤
妻、大歳、平川、大内御堀の

一部を対象に約70診の整備を
行う予定です。

早期に改修整備や充実を望む
意見です。



築後40年の白石中学校で外壁改修と
出入口を新設

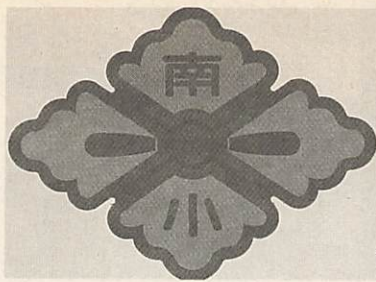
学校施設整備基本計画
現在市では、学校施設
整備(10か年整備)基本
計画により昭和63年から
平成9年度末までに小学
校15校、中学校10校、幼
稚園4園を整備します。
古い木造校舎から重点的
に増改築を進めており、
毎年小・中学校約2校ず
つ増改築を進めています。

北部地域にも 活性化対策を

地域の活性化に関しては、
次のような意見がありました。

「南部地域の開発は盛んだ
が、北部地域の開発にもなん
らかの対策を考えて欲しい」
(大内) また、「地区の人口

そのほか、観光開発や、観
光施設の整備に関する意見も
ありました。
この「市長を囲む会」で出
された意見や要望等は、今後
の市政を進めていく上で貴重
な意見として参考にしていき
ます。



新設大内南小学校 校章決まる

平成5年4月に、市内で18
番目の市立小学校として開校
予定の大内南小学校の校章が
決まりました。

デザイナーの意図「大内の地
区名とゆかりの深い伝統ある
大内氏の紋所「大内菱」を基
本として、校名を納めました。

市民の皆さんから校章デザ
インを募集していましたが、
昨年末に選考委員会(委員長
・長沼隆一大内自治会長)を
設けて、慎重に審査を行った
結果、山田邦一さん(大内・
62歳)のデザインが最優秀作

品として採用となりました。
そのほか、次の方々のデ
ザインが入選しました。
▽入選(4点) 敬称略
柴崎敏夫(大内)・岩崎市
郎(大内)・井上和代(大内)
・藤田泰弘(白石)
なお、募集に際しては、
56人の方から76点の応募を
いただきました。ありがと
うございました。



心を落ち着かせて書き初め
1月7日、市児童文化センターで、市内の小学生が集まり書き初め大会が開かれました。「春がすみ」や「希望の光」など新春らしいことばを一生懸命書き上げました。



△恒例の消防出初式

市内の消防団員や婦人防火クラブ、消防職員らによる恒例の出初式が1月6日、行われました。市民会館で表彰式の後、伝統的なまとい操法、山口・小郡消防組合音楽隊による演奏、婦人防火クラブによる舞踊などが披露されました。



△待望の宮野地下道完成

市内でも交通量の多いコープ宮野店前国道9号線に12月21日、地下道が完成しました。壁には雪舟庭の四季折々の写真が展示され、小中学生や買物客などの目を楽しませてくれます。



△小菜の滝をきれいに

12月22日、吉敷畑自治会（栗原脩会長）の約20人が、小菜の滝周辺の整備をしました。滝は、西風翺登山口から10分ほど登った所にあり、参加者は、この周辺の雑木を切ったり、下草などを刈り払いました。



▷よい年でありますように

1月4日、吉敷中尾の北村康美さん宅で、近所の人たちが集まり申緒打ち（さるおうち）が行われました。太さ15センチにも及ぶ申緒を、談笑しながら4人がかりで打ち、近くの道祖神に供え、今年の豊作を祈りました。

市民の力で貴重な文化財を守ろう

嘉川八幡宮で消防演習

1月26日は「文化財防火デー」



昨年、龍蔵寺（吉敷）で行われた消防演習

1月26日は法隆寺金堂壁画が焼損した日（昭和24年）で、特に空気の乾燥したこの時期、火災から貴重な文化財を守るため、「文化財防火デー」と定め文化財防火運動を展開しています。
昨年は山口市観光のシンボル、サビエ
ル記念聖堂が消失、市民に深い悲しみを与えました。この不幸な出来事を二度と起こさず、歴史的に重要な建物や貴重な文化財を後世に残すためにも市民一人ひとりが文化財愛護を心掛け、美しい「西の京・山口」を地域ぐるみで火災から守りましょう。
消防本部では嘉川八幡宮で文化財関係者、地区の人々の協力を得て消防演習を行います。市民の皆さんのご参加を願います。
■日時 1月26日（日）午前9時30分から
■場所 嘉川八幡宮（嘉川）

危険物取扱者試験

- 試験の日時 3月15日（日）午後1時30分～3時
- 願書受付期間 1月17日（金）～27日（月）
- 会場 山口市農協会館
- 合消防本部予防課（☎32-2601）へ
- 試験の種類 乙種第4類
- 30分
- ※詳しくは山口・小郡消防組

中小企業で働く皆さんへ

あなたも、中小企業勤労者共済制度に加入しませんか。死亡・障害・入院・住宅災害等という不測の事態に対してセットで保障します。

型	種	掛金	最高給付金額(死亡の場合)
1	型	450円	200万円支給
2	型	900円	400万円支給
3	型	1,500円	1,000万円支給
高齢者型		450円	100万円支給
ファミリー型		500円	200万円支給

○問い合わせ 市商工観光課(☎22-4111)へ

山口商工会議所の小売商検定試験

- ◆1級小売商、3級小売商
- ◎日時 いずれも2月19日(水)午前9時から
- ◎試験会場 いずれも山口商工会議所「中市会館3階」
- ◎申込期間 1月24日(金)まで
- ◎受験料 1級…6,000円、3級…3,000円
- ◎受験資格 小売業に従事している者および将来従事しようとする者。ただし、義務教育終了者に限る。
- ◎申し込み 山口商工会議所所定の申込用紙に必要事項を明記し、同会議所(中央四丁目県商工会館内 ☎25-2300)へ

学校給食のおはなし

- 日時 1月26日(日)午後1時から
- 場所 県労働者福祉文化中央会館4階
- 講師 雨宮正子氏
- 参加費 500円(資料代を含む)
- 主催 山口地区母親連絡会

都市計画再開発地区計画を縦覧

市都市計画課で、「陶亀谷地区」再開発地区計画の縦覧を行っています。
○期間 1月23日(木)まで(縦覧中)

募集コーナー

女性と健康講座

- 日時 2月17日(月)～3月9日(月)
- 会場 市働く婦人の家
- 募集人員 25名
- 受講料 無料(テキスト代および材料費として1,000円程度必要。)
- 申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、職業の有無を記入のうえ、2月10日(月)までに市働く婦人の家(湯田温泉五丁目1-1 ☎22-2792)へ。託児希望の方は併記してください。

パソコン専攻講座

- 日時 2月3日(月)～7日(金)午前9時～午後4時
- 場所 山口雇用促進センター
- 内容 パソコン基礎(ワープロソフト・表計算ソフト)
- 対象者 パートタイマーとして就労を希望する方
- 定員 15名(応募者多数の場合は、抽選)
- 受講料 無料
- 申し込み はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、1月22日(水)までに山口雇用促進センター(吉敷3236-1 山陽ビル吉敷2階 ☎32-1010)へ

山口赤十字看護専門学校 学校の看護学生

- 募集人員 35名
- 出願期間 1月20日(月)まで
- 試験日時 第1次試験…1月31日(金)学力検査・適性テスト 第2次試験…2月7日(金)健康診断・面接試験(第1次試験合格者のみ)
- 受験資格 高等学校卒業または卒業見込みの者
- 問い合わせ 山口赤十字看護専門学校(野田172-5 ☎25-7982)へ

スピーキング入門

- 期日 2月5日(水)、12日(水)、19日(水)、3月13日(金)
- 会場 県婦人教育文化会館
- 募集人員 50人
- 受講料 無料(ただし、テキスト代として1,000円程度が必要。)
- 申込期限 1月31日(金)(定員になり次第締め切り)
- 申し込み 電話で、県婦人教育文化会館(湯田温泉五丁目1-1 ☎22-2792)へ

ガールスカウト隊員

- ガールスカウトは、少女たちが健康で、人のために役立ち、幸せに感じる市民に育てることを目的に活動しています。
- 募集团 第4団(白石、大殿、宮野、大内)、第33団(湯田、吉敷、大蔵、平川、南部地区)
 - 資格 小学1年生から高校3年生まで
 - 申し込み 第4団は、竹原幸子さん(後河原46 ☎22-6320)、第33団は、山口富美子さん(駅通り二丁目10-17 ☎22-2336)へ

山口技能開発センターの講習会

- ◆ワープロ中級(入門コース修了者)
 - 日時 2月3日～14日(各月、水、金)午後6時～9時
 - 定員・受講料 10人・1,000円
- ◆パソコン中級(一太郎、入門コース修了者)
 - 日時 2月10日～14日(月、水、木、金)午後6時～9時
 - 定員・受講料 10人・1,500円
- ◆ワープロ入門(初心者)
 - 日時 2月17日～28日(各月、水、金)午後6時～9時
 - 定員・受講料 10人・1,000円
- ◎申し込み ワープロ入門コースは、2月3日(月)午前9時から、その他は随時電話で、山口技能開発センター(矢原1248-1 ☎22-1948)へ

親子体操教室の受講生を募集

- 期日 2月14日(金)～3月9日(月)(全8回)午後2時30分～4時
- 場所 県体育館
- 対象 平成4年2月1日現在で、満4～5歳の幼児とその親
- 内容 親子体操、鉄棒遊び、マット遊び、とび箱遊び、平均台遊び、ボール遊び、縄遊び、レクリエーション
- 説明会 日時：2月7日(金)午後3時～3時30分(時間厳守) 会場：県体育館
- 受講料 1組2千円(説明会当日に徴収)
- 申し込み はがきに住所、氏名、生年月日および年齢(保護者・幼児)、電話番号を記入のうえ、2月4日(火)までに市教育委員会体育課親子体操係(亀山町2-1 ☎22-4111)へ

冬季山口市民ハンドボール大会

- 期日 2月11日(火・祝日)開会式：午前9時、競技開始：午前9時30分
- 会場 県スポーツ文化センターアリーナ
- 参加資格 市民および勤務地・学校などが山口市内である者。
- 種別 小学校男・女、中学校男・女、高校一般男・女
- 申し込み 1月25日(土)までに、電話で市ハンドボール協会事務局石田真也さん(県立西京高等学校校内 ☎23-8508)へ
- 主催 市ハンドボール協会

編集後記

▽例年になく暖かい1月。昨年の台風後遺症によるものか、維新公園の「フウ」の木は今、紅葉の真盛り。消防出初式も3月の気温の中で行われた。

▽成人式、2千2百95人が大人の仲間入りをする。平成2年に実施された国勢調査では、25歳から30歳までの若者の定着率が73%と大幅に減少。産、学、住、遊の様々な施策が望まれる。地域の活力増進の要が若者の持つエネルギーだから。

▽「市長を囲む会」。広い意見・要望の集約、実行が住みやすい山口の基となる。

健康コーナー

乳幼児特別クリニック

- 日時 2月3日(月)(受付は午後1時～2時)
- 場所 山口環境保健所
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ。(予約制)

心身障害児の療育相談会

- 日時 2月13日(木)午後1時～3時
- 場所 山口環境保健所
- 対象 心身に障害を持つ乳幼児(疑いも含む)とその保護者
- 相談担当者 小児科、整形外科、精神科の各医師ほか関係者
- 持参品 母子健康手帳
- 問い合わせ 市老人障害福祉課(☎22-4111)へ

催し物とお知らせ

電話加入権の公売

- 日時 1月28日(火)午前10時
- 場所 市役所第2会議室(2階)
- 公売する電話加入権(山口局)☎24-5016、23-0521
- 持参品 入札予定金55,000円以上、印鑑、本人以外の場合は委任状
- 問い合わせ 市収納課(☎22-4111)へ。当日は、午前9時40分までに入室してください。

第16回日本ハンドボールリーグ山口大会

- 日時 1月26日(日)開館午前10時30分、試合開始午前11時から
- 会場 県スポーツ文化センター
- 試合 前座試合 山口高校-西京高校、第1試合 大和銀行-シャトレゼ、第2試合 湧永製薬-三陽商会
- 入場券 一般1,000円、中高生500円、小学生無料
- 主催 日本ハンドボール協会
- 主管 日本ハンドボールリーグ運営委員会、山口県、山口市ハンドボール協会
- 訂正 12月15日号山口市報8頁老人保健制度の表中、二欄目平成5・1・1とあるのは、平成5・4・1に訂正します。

市民ロードレース大会



市民労働福祉大学

- 日時 1月23日(木)午後5時45分～8時
- 場所 県労働者福祉文化中央会館(緑町)
- テーマ 「アメリカ人の休暇事情」講師 外交評論家コーネリアス・K・飯田氏
- 受講料 無料
- 問い合わせ 市商工観光課(☎22-4111)へ
- 主催 山口市、山口県東部労政事務所、山口地区労働者福祉協議会

第25回全日本バレーボールリーグ女子山口大会

- 日時 2月1日(土)試合開始午後2時から
- 場所 県スポーツ文化センター
- 試合 日本電気-ダイエー、日立-久光製薬
- 前売券 指定3,000円、一般2,200円(2,500円)、高校1,200円(1,500円)、小・中学生800円(1,000円)()内は当日売り。1階は全席指定。前売券は、杉本スポーツ、マルヤスポーツで発売中
- 主催 日本バレーボール協会、日本実業団バレーボール連盟
- 主管 山口県バレーボール協会、山口市バレーボール連盟

潮汐表をおわけします

山口測候所では、日本気象協会下関支部発行の「平成4年山口県潮汐表」を実費でおわけします。代金は、「瀬戸内側、関門港付近」が一部330円・送料72円、「萩地方」が一部155円・送料62円です。希望者は、山口測候所(周布町2-1 ☎22-5207)へご連絡ください。

第30回市民ロードレース大会を次のとおり開催します。(小雨決行)
 ○日時 2月11日(火、祝日)受付は、午前8時30分～9時(時間厳守)、開会式は、午前9時30分から、午前10時20分から順次スタート
 ○会場 維新百年記念公園陸上競技場
 ○種目 一般(5km・10km)、壮年男子30歳代、40歳代、50歳代(3km)、中学生以上の女子(3km)、中学生男子(5km)、小学校4・5・6年(2km)、小学3年生以下(1km)
 ○コース 維新百年記念公園周辺
 ○対象者 市内在住または在勤者
 ○申し込み 1月30日(木)までに、住所、氏名、連絡先、勤務先または学校・学年を明記したはがきか、電話で市教育委員会体育課(亀山町2-1 ☎22-4111)へ

2月の不燃物収集日 出張所地区

3日佐山、4日嘉川、6日陶・鑄銭司、7日秋穂二島・名田島、12日大内、17日平川、18日小鯖、21日吉敷、25日宮野、26日仁保、27日大蔵

市民無料法律・行政相談

- 日時 1月22日(水)午後1時30分から
- 受付 午後1時～1時30分
- 場所 白石公民館(中央二丁目)
- 相談内容 日常生活上での法律上の問題や行政に関する要望、苦情など
- 相談員 弁護士、行政監察事務所職員
- 問い合わせ 市広報課市民相談室(☎22-4111)へ
- ※ご相談に際しては、詳しい書類(登記・境界等)を整備のうえ、ご来場ください。

県立盲学校の入学検査

- 募集学部(学科) 幼稚部、小学部、中学部、高等部(本科普通科、本科保健医療科、専攻科医療科、専攻科保健医療科)
- 出願期間 2月1日(土)から15日(土)まで
- 検査期日 2月28日(金)
- 検査会場 山口県立盲学校
- 合格発表 3月12日(木)
- ※問い合わせ 応募資格、提出書類など詳しくは、山口県立盲学校(下関市幡生町一丁目1-22 ☎0832-32-1431)へ

遺跡の分布調査にご協力ください

市教育委員会では、大内・仁保・小鯖地区の遺跡の分布調査を行います。皆さんのご協力をお願いします。

期間 1月中旬～3月中旬
 方法 数人で田畑を歩き、地表面の土器などを採集します。

調査員 腕に、「山口市」の腕章を付けています。
 問い合わせ 詳しくは、市教育委員会文化財センター(春日町市歴史民俗資料館内 ☎24-7001)へ

川柳大会

期日 2月23日(日)受付開始午前10時30分、投句締め切り午前11時30分
 会場 市福祉センター(下堅小路)

参加資格 市内在住または在勤の人(投句は、受け付けません)。
 課題 「雲」、「風」、「赤」、「憎い」、「回る」、「浮く」、「刻む」、各題3句吐(席題なし)

参加料 千円
 問い合わせ 野村稲波さん(☎24-0319)へ

主催 山口文化協会、山口川柳吟社、陶八雲川柳社、二島川柳社